



キワタノキ

学名	Bombax ceiba
科名	パンヤ
別名	インドキワタ
区分	まちかど しょくぶつ 街角の植物
分布	インド、 <small>とうなん</small> 東南アジア等原産

せつ
説
めい
明

花は赤または橙 色 で多肉質の花弁をもち、花が咲
いてから新緑が出てきます。この花が咲く頃は曇り空
が多いが、橙 色の花はそんな空の色にも映えます。
インド、マレーシア、オーストラリア原産の落葉高木で
高さ 10m くらいになります。

葉の形	ちようだえんけい 長楕円形
葉の縁	ぜんえん 全縁
葉の先	びじようけい 尾状形
葉の種類	たしゆつしやうじやうふくじやう 多出掌 状 複葉
葉の付方	ごせい 互生
葉の基部	ぜんせんけい 漸尖形
実の種類	さくか 蒴果
花・萼色	だいだいいろ 橙 色